

# 令和元年度事業活動の概要報告

当財団の令和元年度（平成31年4月1日～令和2年3月31日）の事業報告及び財務諸表につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、「書面による理事会」及び「書面による評議員会」において監査報告書を含めて承認されました。

当財団をご支援くださる皆様方に財団の活動内容をご理解いただきたく、ホームページ上でも、(1) 学術交流促進・学術成果公開助成事業（学術交流の促進と学術成果の公開に係る助成事業）、(2) 教育の充実・学術基盤整備助成事業（教育の充実と学術基盤整備に係る助成事業）、(3) 学術交流施設（「ロイ・スミス館」）の維持管理事業という当財団が行う主要な事業別にその概要について、財務諸表（貸借対照表と正味財産増減計算書）の要旨と併せてご報告させていただきます。

令和元年度では、学術交流の促進と学術成果の公開、教育の充実に係る助成事業を継続して実施するとともに、平成27年度に新設した科学研究費獲得を推進するための「研究プロジェクト支援」の助成事業において6件を助成した結果、4件が令和2年度科学研究費（基盤A・B）に採択され補助金交付内定を受けました。平成30年度に新設した「キャリア形成支援」（六甲台就職相談センター支援）支援事業は、社会科学系の学部生・大学院生を対象に年間延べ2,300人の学生が同センターを訪れ、7名の経験豊富なOB相談員が就職相談、キャリア指導に当たっており学生から感謝されています。さらに第一線で活躍中の凌霜出身者による寄附講義「社会科学の実践」（学部1，2年生対象）支援事業は、毎年好評の中実施していることをご報告いたします。

今後とも、本財団に対して、従前と同様のご協力とご支援を賜わることをお願い申し上げます。

以上

## 事業報告の概要

（金額は千円未満四捨五入）

1 学術交流促進・学術成果公開助成事業	<b>15,440千円</b>
1-1 学術交流の促進	15,040千円
(1) 海外研究活動支援（海外研究活動や海外学会派遣等への支援）	10,210千円
○経済学研究科	(2,000千円)
・石黒 馨教授（令和元年7月～令和元年9月、カンボジア）	
目的：持続可能な開発を目指して一カンボジア農村の貧困調査一	
・橋野知子教授（平成31年4月～令和元年6月、南アフリカ）	
目的：アフリカにおける産業集積の発展	
一南アフリカ共和国における日本的経営の移植	

- 経営学研究科 (3,455 千円)
- ・保田隆明准教授 (令和元年8月～令和2年7月、米国)  
目的：新たな地域活性化・地方創生ツールとしての  
シビック・クラウドファンディングの可能性の研究
  - ・梶原武久教授 (令和2年2月～令和2年6月、オーストラリア)  
目的：原価企画とイノベーションの関係性に関する研究
- 法学研究科 (2,500 千円)
- ・米倉暢大准教授 (令和元年10月～令和3年9月、ドイツ)  
目的：ドイツ法における相殺に関する研究
- 国際協力研究科 (1,900 千円)
- ・金子由芳教授 ① (令和元年7月～令和元年8月、フランス)  
② (令和元年9月～令和元年10月、ミャンマー)  
目的：アジア市場経済化諸国の土地法改革におけるドナー側  
モデルの相互対立の解明と調整への課題
  - ・川畑康治准教授 (令和2年1月、米国)  
目的：産業構造変化と経済成長
  - ・島村靖治教授 (令和元年7月、ベトナム)  
目的：ベトナム中部における食の安全に向けた取り組み  
－新たな農業技術の導入の経済効果および健康への影響－
  - ・島村靖治教授 (令和元年9月、モロッコ)  
目的：モロッコ地方道路整備事業の人材流動化への効果測定  
－多言語教育に焦点をあて－
- 外国人研究者招聘 (355 千円)
- ・マルティナ ブシェミ氏 ミラノ大学(イタリア)  
(令和元年11月) 招聘部局：国際協力研究科
- (2) 学会・シンポジウム等開催支援 . . . . . 4,830 千円
- 経済学研究科 (1,830 千円)
- ・中国・台湾5大学シンポジウム  
(神戸大学、中国山東大学：浙江大学及、南開大学、台湾：東呉大学)  
期 間 令和元年12月  
場 所 神戸大学
  - ・第5回貿易及びマクロ動学国際カンファレンス  
期 間 令和元年11月  
場 所 神戸大学
  - ・第5回計量経済学国際カンファレンス  
期 間 令和元年9月

場 所 ハワイ (米国)

○経済経営研究所 (3,000 千円)

- ・漢陽大学校経済金融大学・経済研究所  
神戸大学経済経営研究所・大学院経済学研究科  
南洋理工大学経済学部

第7回 共同研究発表会

期 間 令和元年6月

場 所 漢陽大学校 (韓国)

- ・経済経営研究所創立100周年記念シンポジウム

「グローバル化について」

期 間 令和元年10月

場 所 神戸大学、ANA クラウンプラザ神戸

1 - 2 学術成果の公開 . . . . . 400 千円

(1) 海外学術雑誌投稿支援 (海外学術雑誌投稿への助成) . . . . . 400 千円

- ・国際協力研究科 (島村靖治教授)

2 教育の充実・学術基盤整備助成事業 16,856 千円

2 - 1 教育等の充実 . . . . . 15,796 千円

(1) 社会科学特別奨励賞 (学部) . . . . . 1,145 千円  
経済学部・経営学部・法学部の学部学生 (2年生～4年生) の成績最優秀者への奨学金支給

(2) 社会科学特別奨励賞 (大学院) . . . . . 2,705 千円  
経済学研究科・経営学研究科・法学研究科・国際協力研究科の大学院学生の

海外研究活動支援

(3) 相互履修科目開講支援 . . . . . 1,136 千円

他学部学生向け増設専門講義科目

経済学部：エッセンシャル・ミクロ経済学、エッセンシャル・マクロ経済学

経営学部：エッセンシャル経営学、エッセンシャル会計学

法 学 部：エッセンシャル民法、エッセンシャル商法

(4) 六甲台賞 . . . . . 317 千円

経済学部・経営学部・法学部卒業生の成績最優秀者へ授与

(5) 久研究奨学基金による学生の海外研究活動に対する支援 . . . . . 1,441 千円

(6) 凌霜研究奨学基金による教育に対する支援 . . . . . 400 千円

(7) 学部学生に対する支援 . . . . . 4,253 千円

- ・法学部教育プログラム経費

- ・経済学部教育プログラム経費
  - ・経営学部教育プログラム経費
  - ・学部共通学生海外派遣経費（神戸グローバルチャレンジプログラム）
  - ・学部共通講義教材経費（凌霜会・六甲台後援会寄附講義）
  - ・キャリア形成教育経費
- (8) 大学院学生に対する支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4,399 千円
- ・法学研究科教育プログラム経費
  - ・法学研究科エクスターンシップ実施経費
  - ・経済学研究科教育プログラム経費
  - ・国際協力研究科プログラム経費
- 2 - 2 学術基盤整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,060 千円**
- (1) 経営学研究科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 900 千円
- ・NPM 関連データサービス
- (2) 附属図書館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 160 千円
- ・社会科学系図書館本館大閲覧室 図書館資料設置
- 3 学術研究助成事業 5,669 千円**
- (1) 研究プロジェクト支援・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3,169 千円
- 経済学研究科
- ・梶谷 懐教授  
中国のイノベーションとその社会実装に関する政治経済学的分析
  - ・竹内憲司教授  
環境保全と貧困緩和の統合戦略に関する経済学的研究
- 経営学研究科
- ・金井壽宏教授  
イノベーションを担う人々の実践に介入するマネジメントのための  
ミクロ基盤の探究
  - ・各務和彦教授  
所得分配の不平等の時空間ベイズモデリング
  - ・栗木 契教授  
新市場創造に貢献するエフェクチュアルな行動の組織内での活性化に  
関する実証研究
  - ・山崎尚志教授  
歴史的データを用いたファイナンス理論におけるパズルの解明
- (2) 社会システムイノベーションセンター（社会科学系研究分野）支援・・・ 2,000 千円
- ・部門活動支援費

(3) 襄山研究奨学基金による学術研究に対する支援・・・・・・・・・・・・ 500 千円

4 学術交流施設維持管理事業 448 千円

(1) 学術交流施設（「ロイ・スミス館」）の維持・管理・・・・・・・・・・・・ 448 千円

5 事業費付帯経費 15,129 千円